

平成 1 4 年 東京都基準地価格の概要

1 東京都基準地価格

国土利用計画法に基づき、都道府県が基準地を選び、毎年7月1日時点の価格を判定し、土地取引規制の基準等として公表している。

都では、昭和50年以来毎年実施しており、平成14年は都内に1,409地点を設け、調査した。(平成14年9月20日告示)

2 平成14年基準地価格の特徴

- (1) 東京都全域の平均変動率は平成3年から12年連続の下落となったが、下落率は全用途平均で一昨年から引き続き縮小した。
- (2) 多摩地区の下落率は、住宅地・商業地ともに5年連続して区部の下落率を上回った。
- (3) 住宅地では、上昇地点はなくなり、区部で平均変動率0%の地点が37地点となった。
- (4) 商業地では、区部及び多摩地区の外周部などでは引き続き下落が続いているが、都心部の繁华性、収益性の高い一部の地域では、上昇地点の増加が見られた。

(地区別・用途地域別対前年変動率)

項目 地区	住宅地		商業地		準工業地		工業地		宅地見込地		市街化調整 区域内宅地		全用途	
	14年	13年	14年	13年	14年	13年	14年	13年	14年	13年	14年	13年	14年	13年
区部	% 2.4	% 2.9	% 4.4	% 5.3	% 3.3	% 4.7	% 3.2	% 5.4	%	%	%	%	% 3.5	% 4.2
多摩地区	6.8	6.3	6.8	6.9	7.9	7.7	14.3	9.2	14.4	13.7	9.9	8.4	7.0	6.6
島しょ	0.2	0.1	0.6	0.1					0.0	0.0			0.0	0.1
東京都全域	4.7	4.7	4.9	5.6	4.3	5.3	4.8	6.0	10.3	9.8	9.9	8.4	4.8	5.1